

# 視聴覚教育

No. 92

発行日  
58.5.10

発行  
岡崎市AVL  
編集  
広報委員会

## 校内映像放送のシステム化

視聴覚部々長

大、田、屋、愛、五、口

本報も既に九〇号をこえ、今年百号に達することができ、ようになつた。広報委員会の方に敬意を表すると共に、ご活用いただく各位に感謝申しあげたい。

機器の充実は、この部の活動に欠かせない要素である。昨年度までの充足の状況は「岡崎の視聴覚教育 一四号 九〇頁」に記載されているように、年度を追って、充足率が高くなつてゐるとは喜ばしい限りである。(但し、中学校テレビ関係機器は五〇%台の充足率)

このことは、各学校独自に計画を立て活用をはかられていること、併せて、市の特別予算による充足計画の影響が大きい。

今年度も、市の特別予算により、映像による校内放送システム

を、三か年計画により、初年度は小学校十三校、中学校五校に設置していただくことになった。

このシステムは、スタジオ、体育館、図書館、各教室等、校内のどこからでも、ケーブルでつながれたシステム機器を通して、各テレビ受像機に、同時に生の映像が映し出されるシステムである。

学校における、各種行事、学級紹介など、幅広い教育活動に利用でき、学校教育の充実が一層はかられるようになるものと考え、市当局へのご厚意におたえて、できるだけ活用をお願いしたい。

### 昭和58年度 視聴覚関係

### 各種大会・研修会のお知らせ

今年度も、左記のような研修会や研究大会などが各地で開催される。確かな理論と優れた実践を積みあげるためにも、ぜひ多くの先生方が参加されることを望んでいる。

- ・全国中学校放送教育特別研究会 7月27～29日、蒲郡市
- ・全国小学校放送教育特別研究会 7月28～30日、郡山市
- ・学校視聴覚教育全国大会 10月27～28日、日立市
- ・放送教育研究会全国大会 11月10～11日、熊本市
- ・愛知県学校視聴覚教育研究大会 10月25日、豊田市

昭和58年度 視聴覚部

# 研究方針と組織決まる

五十八年度がスタートして一か月、視聴覚ライブラリーを基点とした視聴覚部の活動は、既にエンジン全開の動きに入っている。

## 今年度の研究主題

— 視聴覚教材・教材を生かした授業のあり方を追求しよう —

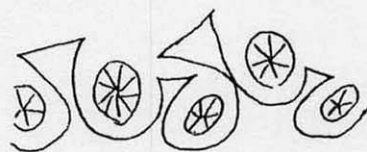
## 研究の重点

- (1) 学習意欲と視聴能力を高める放送学習の追求
- (2) 授業で生かせる自作視聴覚教材の制作
- (3) アナライザー教室の総合的な活用
- (4) 校内放送(双方向)システム利用法の研究

## 組織

- 部長 太田憲吾 (大樹寺小長)
- 副部長 畑中貴一 (常盤中長)
- 指導員 加藤憲尚 (ライブラリー)
- 世話係 牧野伊左夫・白井正壮

- 高木和広・江坂良夫
- 石川誠一・岡田金二
- 清水 弘・桑木富子



## 今月の教材

〇〇〇〇〇〇〇〇 16ミリ映画<sup>2</sup>

◎ 中学一年社会科(地理)

- ・ 中華人民共和国の農業(57年BK41・21分) 中国の農業と人々の生活の様子を理解させる。

◎ 小学校三年、四年、五年、音楽

- ・ たてぶえ(57年BK47・20分) 11 たて笛の基礎的な技術を楽しく理解させ、興味をもたせる。

## ライブラリーだよ

自作ビデオ教材や学校放送番組(社理道など)

のダビング(複製)を行っています。ビデオテープの背に番組名・サブタイトル、校名を書き入れて送っていただければ、ダビングしてお返しします。(日数は4日以上かかります。)

(注) 一番組一本のテープを希望します。複製の番組の場合、その数だけのビデオテープを送って下さい。

## ▼ 人事異動 ▲

この4月の異動に伴い、三橋氏(3年間)に代わって、山田氏がお手伝いしていただけることになりました。よろしく願います。【紹介】山田智恵子(前城南小)年齢?才 趣味?多教

